

中里

1993年
(平成5年)

月号

№.443

毎月10日発行

発行/中里村役場 〒949-84新潟県中魚沼郡中里村大字田沢己2133番地 ☎0257(63)3111 FAX(63)2044 編集/総務課



今月の主な紙面

「マイ・ライフ・リゾート新潟」着工 …②～③

私たちがお世話しています ……④～⑤

むらのあつちからこつちから ……⑥～⑦

みんなの広場 ……………⑧～⑩

お知らせ ……………⑪

青春してます・カレンダー ……………⑫

お父さん、頑張れ!

田沢小学校の運動会が先月30日に行われ、5・6年生男子千mでは、飛び入り参加のお父さん方が一緒に走りましたが、日頃鍛えし児童の足には及びませんでした。

この広報紙は、再生紙を使っています。

「着工」新潟「リゾート」

清津スキー場は 十万人の誘客目指す

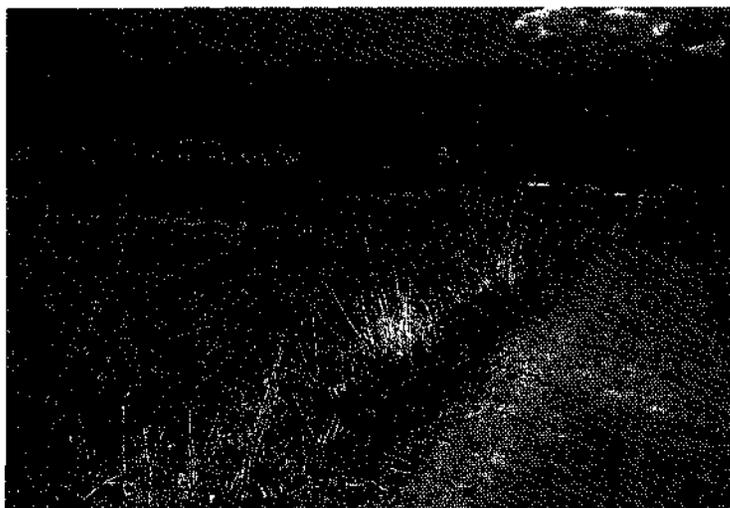
上越国際清津スキー場第一期工事の起工式が先月十八日、同スキー場駐車場で行われました。起工式とその後、の祝賀会には高鳥代議員をはじめ上村県議会議員、前橋管林局長、関係住民などおよそ五百五十人が出席し、工事の安全と地域の発展を祈願しました。上越国際清津スキー場は、上越観光開発株式会社と中里村が出資した第三セクターの清津観光開発株式会社（岡山正徳社長）が昭和六十三年に、ペアリフト一本、ゲレンデ2コースでオープンしていますが、リゾート法に基づく重点整備地区の指定を受けてからはこれが初めての事業となることから、今回行われる増設工事が村の発展の鍵を握るものとして、関係者は熱い期待を寄せています。



クワ入れで安全を祈る岡山社長

上越国際清津スキー場は、清津観光開発株式会社が昭和六十三年十二月から千六十七七mのロマンスリフト（二人乗り）一基、ゲレンデ2コース、レストラン一棟で営業してきました。

今回の一期工事では十万人の誘客を目標に、現在のリフトに隣接して建設する第三クワッドリフト（四人乗り・千五百五五m）、鷹羽集落の脇に滑り降りる第四クワッドリフト（四人乗り・九百九十五m）の二基のリフトと、ゲレンデ四コース（約二十一ha）に、更に延べ床面積三千五百六十九㎡の日帰りセンターや二百八十六台収容の駐車場などを建設す



▲ゲレンデが造成される鷹羽集落上部



るもので、今年度と来年度の二年にわたって、およそ四十億円を投じた工事となります。今年度の工事は今月中旬に着工し、防災工事を中心としてリフトの基礎工事が行われることになっており、オープンは来年末になる予定です。



◀日帰りセンターと駐車場予定地

「マイ・ライフ・リゾート」

当間高原リゾートの一部開業は 平成8年を予定 全面オープンは平成16年

県の「マイ・ライフ・リゾート新潟」構想の中核となる当間高原リゾートの起工式が先月二十九日、十日町市珠川の計画地内で行われました。地域の将来を左右する巨大な開発は、環境保全問題などで一部住民の反対があり、計画より一年遅れの着工となりました。工事が予定どおり進むと平成八年には一部が開業し、平成十六年の全面オープンを目指すこととなります。

当間高原リゾートは、県が「マイ・ライフ・リゾート新潟」の中核として「雄大な河岸段丘の中で、スポーツと、各種フォーラムを展開する国際的な高原スポーツ・フォーラム型リゾート」と位置づけたもので、計画の事業主体は県、十日町市、中里村、鹿島建設、東京電力、NIT（日本電信電話）などが出資する第三セクター「当間高原リゾート」（梅田健次郎社長）です。

事業計画では、十日町市珠川地区五百十haに、総事業費千四百億円を投じてゴルフ場、ホテル、多目的ホール、人工池、ビレッジ（ペンション・コンドミニアム等）、山麓アウトドア施設、ファームビレッジなどを建設。完成すると雇用人員約千二百人、年間入り込み予想七十万人次という、一大リゾート地となります。

起工式には平山知事や当間高原リゾートの梅田健次郎社長、丸山十日町市長、山本村長ら関係者や地権者代表など八十人が

出席し、梅田社長、平山知事らがクワ入れを行って工事の安全を祈りました。

この後行われた祝賀会で平山知事は、「当間高原リゾートの開発が、地域の振興につながることを期待します」とあいさつ。また、梅田社長は「用地を提供してくれた地権者の皆様にお礼を申し上げたい」とあいさつしました。

起工式直前の先月二十七日、中里村の関係集落の住民にも説明会が持たれた環境保全協定が、会社と市の間で締結され、この協定の中で、ゴルフ場で問題となっている農薬汚染について監視値を設定し、更に、十年後には無農薬化を目標に農薬使用量を減らしていくことをうたっています。



クワ入れをする平山知事



ていいます

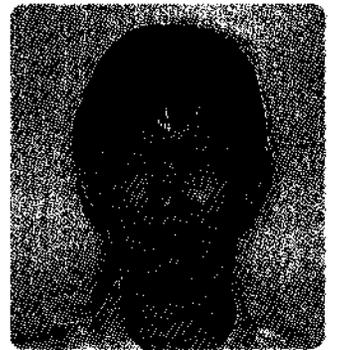
- 質問項目 ①年令 ②住所 ③趣味
④好きな言葉(信条) ⑤抱負



センター所長
高野 荘一

- ①五十八歳
②書信
③古跡を訪ねること
④一人は万人のため

に、万人は一人のために
◎不幸にして、今ねたきりになっている老人が、人とのふれあひによつて少しでも生きがいを感ぜ、希望を持ち、安心して暮らせばよいと、各種のサービスを提供しながら援助し、家族の負担を軽減した。



石巻婦
島田 共子

- ①二十九歳
②書信
③旅行、カラオケ
④物事に不可能はない

◎現代社会は高齢化が進んでおり、中里村の老人人口の割合も二十％に達しています。このデイサービスセンターで少しでも多くの老人とふれあひ、主に健康問題で力になりたいと思っています。



介助員
桑原 剛志

- ①二十六歳
②田代
③スキー、エアロバイク
④努力に勝る天才なし

◎利用者一人ひとりの入浴や食事など日常生活動作面を把握して、よりよいサービスに努めたいと思っています。



職員
村山 まさ子

- ①四十一歳
②田沢
③入ホーツ、音楽鑑賞
④平常心

◎高齢化が進み、私たちの生活に色々な影響を与えている昨今、心身に障害を持つ方々のお世話をさせていたなくてはなりません。一日も早く皆様に満足していただけるようなサービスができるように、頑張りたいと思います。

先月の連休明けから業務を開始したデイサービスセンターでは、センター所長を兼ねた八人のスタッフ、ヘッドに寝たきりや痴呆症などの重度のお年寄り五人と、自分で歩けるお年寄り十人の計十五人を、毎日お世話しています。とかく家の中に関しこもりがちなお年寄りに、生きがいを持たせて楽しい一日を過ごしていただこうと、スタッフ一同、真心を込めてサービスに努めています。

特殊浴槽で寝たまま入浴できます

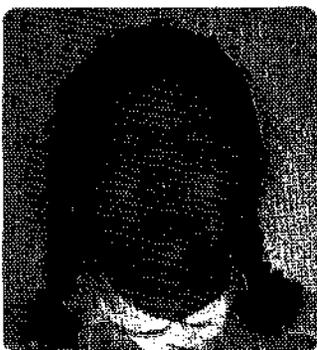
私たちが お世話し



高野口
吉楽 一幸

- ① 二十七歳
- ② 高野口
- ③ ゴルフ、テニス
- ④ 限界は天高く

③デイサービスセンター内でやっている趣味はサーフィスだけではない。保健・医療などの関係機関と連絡を取り合いながらサービスの総合化・効率化を目指していると思っています。



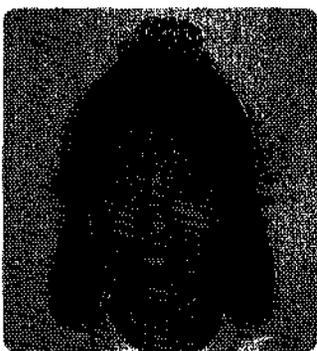
調神の
樋口ひろみ

- ① 二十四歳
- ② 高野口
- ③ ライプ、読書、カラスケ

④何に対しても一生懸命に取り組む。老人の食事はなかなか軽たじろわいていないので、栄養面からも、とても大切なことなのでもっとおいしい料理を考え、みなさんかぶりおいしくしたいと頑張っています。



輪投げなどのゲームを通して連帯感も生まれます



藤田
樋口裕美

- ① 二十一歳
- ② 田中
- ③ ライプ、スキー
- ④ 思いやり

③利用者様との時間を大切に過ごしたいです。利用者の方から好意をいただくこともありますが、利用者の方から好意をいただくだけでもいいと思います。



京文
井ノ川富雄

- ① 二十五歳
- ② 田中
- ③ ライプ、レース観戦

④日々是好日
③在宅福祉に対する関心が高まる中、デイサービスセンター職員として利用者の方から信頼されるような介護を目指し、地域の在宅福祉がより一層充実することを目標としています。



むらの あつちがらこつちがら

特産品の販売に活路を開く

特産品開発の拠点となる中里村ふるさと館

特産品の開発と売り込みには
ずみをつけようと、地域振興の
期待を担った中里村ふるさと館
が先月十五日、JA中里村角間
支所跡にオープンしました。
同館は県の山間地域総合振興
対策モデル事業を導入して建設
したもので、鉄骨造り二階建て、
延べ面積六百五十㎡で、工事費
およそ一億九千万円をかけたも
のです。館内には、地元の婦人

グループが製造した、しょうゆ
のみなどの手作り品を集めた
特産品販売コーナーと、地域の
特色を生かした山菜や川魚料理
などのメニューを揃えたレスト
ランがあり、いずれもJA中里
村が運営にあたっています。
オープン当初の予定より二
週間ほど遅れましたが、開店と
同時に通りがかった観光客らが、
特産品を買い求めたりレストラ

ンで食事をとったりしていまし
た。

村内の特産品として販売され
ているのは、もち・笹だんご・
まいたけ・和菓子・山菜漬など
で、地元の製品はまだまだ少な
いのが現状です。村では同館の
オープンを機に、広く特産品の
開発を呼び掛けています。

鮮やかな手つきで児童が田植え

高道山小学校では先月二十四
日午後、勤労体験学習の一環と
して、全校児童が参加して田植
えを行いました。

田植えを行った水田は、白羽
毛水稻栽培組合から借りた面積

およそ六百㎡のもので、耕起・
代かき・ワク転がし・苗の準備
などの作業は同組合にお願いし
ました。

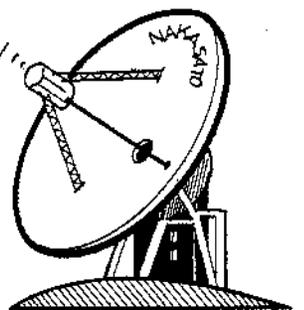
初めに、JA中里村の職員か
ら苗の植え方や注意する点など

の指導を受けた後、児童たちと
父兄が交互に並ぶかたちで水田
に入り、一斉に田植えを始めま
した。一年生も鮮やかな手つき
で苗を植えていき、家で農業の
手伝いをしていくことをうかが

わせていました。

秋にはまた、全校生徒で刈り
取りを行い、収穫した米をもち
米と替えてもらって、学校行事
の一つ、あすなる祭りでもちつ
きをすることになっています。

真心を込めた手作り品の数々



鮮やかな手つきで植える児童



不耕起のため、よく見ないと苗が植えてあるのがわからない

村内初の不耕起田植え行われる

市之越の富井弘明さんは、試験的に村内初となる不耕起田植えを行いました。

富井さんは農業機械メーカーの薦めや、昨年、農業改良普及所が行った上越市内の不耕起田植え現場を視察したのをきっかけに、これに踏み切ったものです。

不耕起田植えを行ったのは面積およそ一反五畝の田んぼで、不耕起のため昨年刈り取った稲の株がそのまま残っており、ま

た、田んぼには水を張っていないので、一見したところ田植えが終わったように見えません。

水を張らないのは不耕起田植えの特徴で、植えた後、苗がしっかりと定着しないものがあるためだそう。今月の中旬ころには水を張るので、普通の水田と同じになるということです。

使用する田植機は、溝を切った後に苗を植える方式の特殊田植機で、値段は乗用も条植えて二百六十万円と、普通の田植機

より百万円ほど高いそうです。現在のところメーカーの貸し出しとなっており、購入した農家はまだないとのことでした。

不耕起田植えによる収量は、普通の田植えによるものと同程度と変わらないう試験結果も出ており、村内で初めてとなる不耕起田植えの成果が注目されます。



紀宮さまが探鳥を楽しむ

紀宮さまが先月二十八日、野鳥の観察のため二泊三日の予定で南魚・六日町を訪れました。

紀宮さまは昨年、山階鳥類研究所の非常勤研究助手として鳥類の研究をされており、六日町周辺の探鳥は昨年に続いて二度目となります。

午前中にJR六日町駅へ到着し、午後は魚野川や六日町中心部が一望できる坂戸城跡公園で

探鳥を楽しみました。

二十九日は魚沼スカイライン周辺で探鳥され、グレーのトレ

ーナーにGパンという軽装の紀宮さまは、山階鳥類研究所の柿沢亨三資料室長の説明を受けながら、土倉集落の上の方で見られるという夏の渡り鳥、アカシ

ヨウビンなどの観察を行いました。昨年と同じ場所探鳥されましたが、残念ながらお目当て

のアカシヨウビンには出会えなかったとのこと。今年はお目当てのアカシヨウビンに出会えたのでしようか。

午前十一時半ころには、倉下にあるレストラン「パス倉下」で一般客に混じって食事を取られ、中里村を後にされました。



探鳥を楽しまれる紀宮さま

みんなの みんぱ

児童の作品



97

倉俣小学校2年生
大口直也くん

この絵はのぼりづなにのぼっているぼくを友だちが見ているところです。苦労したところは、つなを手でつかむところです。色ぬりでは、くつの色を黄みどりと白をゆつくりませて作りました。

わが家の主役

渡辺亮介くん(1歳)

97

浩・眞由美夫妻の長男(高道山)

亮介くんは人なつっこい性格で、誰にでもすぐなつきます。特におばあさんには、それが見知らぬ人であっても「ばーばー」と言っただけでついて行ったりします。

本が大好きで、棚から絵本を1冊ずつ取り出してきては読んでもらいます。でも、ちよつとせつかなところもあって、まだ読み終えないうちに次の本を持ってきては「読んで」とせがみます。



初めての田植えに足が思うように進まない

新座市民が田植えを体験

先月二十三日、村と交流を続けている埼玉県新座市から、田植え体験ツアーの一行四十人が村を訪れて田植えを体験しました。これはJA中里村が、おいしい中里産米のPRを兼ねて行つたもので、午前九時半にJA中

里村本所に到着した一行は、組合長らの歓迎のあいさつを受け、田植えを行いました。中には昨年稲刈りツアーに参加した人もいましたが、ほとんどの人が田んぼに入るのは初めてとい

う人で、あちらこちらで笑い声が上がると、楽しい田植えとなりました。五竹ほどの田んぼは一時間で植え終わり、お昼には用意された大きなコシヒカリのおにぎりをほおばっていました。

一行はこのあと、七ツ釜やふるさと館を見学して帰路につきましたが、JA中里村では秋に稲刈りツアーを計画しており、自分で植えた稲を自分の手で刈り取ってもらうことにしています。

新デレンシ株が案内看板を設置

昭和五十八年三月から、村内で電子部品を製造している新デレンシ株中里工場では、工場増設を機に、入り口に案内看板を設置しました。

看板は木製で、ちょうど登山道の案内板のような、自然をい

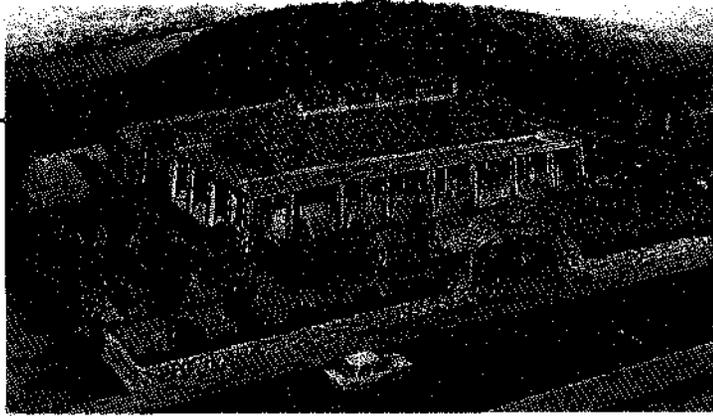
たわる感じがよく出ているものです。この看板には「美しい自然 やさしい心」という文字が大きく書かれ、その下に「いらつしやいませ 新デレンシ株中里工場」と書かれています。また、看板の下には下部を丸太材で囲

った花壇に、かわいい花がいっぱい植えられており、この花壇が醸し出す自然なふん囲気が、ここで働く人の心を和ませています。

増設した工場は、ブルーの外壁に白のストライプが入ったモダンなもので、社名も英語で書かれています。最近、各地にさまざまな建物が増えていますが、モダンさという点では、この新工場も負けないものと思われま



自然な雰囲気を出す看板



沖縄県

なかとそん 仲里村発 ⑭

本村の伝統工芸である久米島紬で村おこしを——と、平成4年「久米島紬の里づくり」に着手し、この度その一施設として久米島紬の作業工程から、歴史まで一同に紹介する「久米島紬ユイマール館（共同作業所）」が完成し、10月にオープン予定です。

ユイマール館の建設は、個性豊かな地域づくりを目的とした国土庁の地域個性形成事業の助成を受けて取り組んでいます。

3,800平方メートルの敷地内には、展示販売や製作実演及び、観光客等が製作体験できるようにするほか、後継者育成の場など多目的に利用する計画です。

その後、糸繰り場や染色場、資料館等順次整備し、敷地周辺には、紬の染色材料となる樹木を植栽する予定です。

整備地区の周辺は、国指定重要文化財建造物をはじめ、県や村指定の文化財が散在する地域で将来は、これらの文化財と紬の里との一体化を図り、村の顔となるような特色のある地域づくりを目指していきます。



「手で縫うから指がかたくなってらんだよ」

雑巾をありがとう

如来寺の服部さんが毎年贈る

如来寺の服部ミササさん(81)は、学校の掃除に使ってほしいと五年前から教育委員会に雑巾を贈り続けています。

服部さんは「下の孫が小学校にお世話になったのをきっかけに、何か学校のために役立つこ

とを」と考え、不用となった衣類の中から木綿のキレを集めておいて、冬の間の仕事として手縫いの雑巾を作って贈っているものです。

昨年までは毎年三百枚ほどを贈っていましたが、今年はいよ

いよ木綿のきれもなくなり、「今年はずもう作れないか」と思っていたところ、県庁に勤める娘さんのところで引っ越しの整理で不用となった衣類が出たため、これをもらい受けてきて、木綿のものだけを集めて二百三十枚ほどの雑巾を縫いあげたということだ。

教育委員会では生徒数に応じて小中学校に配布し、各学校では早速、校舎の掃除に使っています。

竹ぼうきの先に

五個の卵が

南保育所の南側軒下の、逆さに立ってかけてある竹ぼうきの先の細い枝状の中に、黄セキレイが五個の卵を生んで一生懸命暖めています。

この場所は園児の遊び場に近く、また保育所の物干し場にもなっていることから、職員は「よくこんな場所に」と驚いた

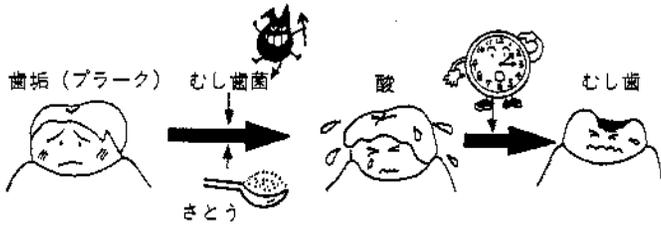
先月二十六日には、毎年雑巾をいただいているお礼にと、清津峡小学校の児童四人が服部さんを訪れ、お礼の手紙を手渡しました。服部さんは「一日に何枚くらい縫うんですか」という児童の質問に、「まったく縫わない日もあったりするから、多い日で三〜五枚ぐらいだの」と答えていました。また、「これからも体が続くかぎり作り続けたい」と話していました。

お口の健康講座

第3回



図1



虫歯のか

前回では、歯を失う原因として挙げられる虫歯や歯槽膿漏をより深く理解していただくために、歯の構造について述べてみました。今回は、虫歯はどうしてできるのか、どのように進んでゆくののかについて述べてみたいと思います。

前回では、歯を失う原因から始まります(図1)。細菌には手も足もないですから、そのままでは唾液の波がくると歯から洗い流されてしまいます。そこで、細菌は口の中に残った食べ物のカスから歯垢(歯のアカ)という、うがいぐらいではとれないゼリー状の薄膜をつくり、この中に自ら潜り込み分裂増殖します。

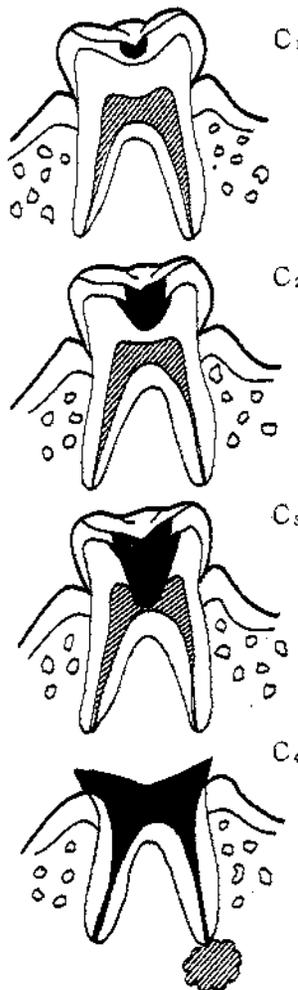
歯の表面についた歯垢は、注意して見ないとなかなか見えません。歯の表面を楊枝などで擦ってみてください。楊枝の先にちよつとついた歯垢中には、二億から三億ともいわれる数の細菌がいるといわれていますから、驚きです。そこに砂糖がやってくる、歯垢中の細菌がこれを発酵させて酸をつくり出します。この酸によって、歯のカルシウムが溶け出して穴があき、虫歯ができてくるのです。

虫歯はどのように進むのか

歯に穴があくと、そこは細菌にとって居心地のよい住み家となり、虫歯はどんどん進行してゆくことにな

虫歯はこうして進む

図2



C1 歯の表面のカルシウムがとけ込みができる。

C2 虫歯が象牙質にまで達し冷たい物や甘いものにしみてくる。

C3 虫歯が神経に達し本格的な痛みを感じる。

C4 歯の神経が腐敗してしまい歯根の先の骨の中に病巣ができる。

ります(図2)。

虫歯がエナメル質と呼ばれる一番外側の層にとどまっている場合は、痛みがありません。専門的には、この状態を「C1」と呼びます。

虫歯がより深く進み象牙質にまで達する(C2)と、時に少ししみたり、食物が虫歯に入ると違和感があります。

さらに神経と言われる歯

髓に達する(C3)と、普通に

していても痛みを感じるようになります。この状態で放っておくと、歯髄は細菌の感染に負けてしまい、お

できのように化膿してしまいます。この段階での痛みはかなり激しいもので、読者の中にはこの痛みを経験され、仕方なく歯科医院を受診された方がいらっしゃるかと思います。

これでもまだ我慢してい

ると、歯髄は腐ってしま

痛みはなくなります。しかし、安心してはいられません。細菌はどんどん歯根の先の方に進出していつ

歯を支えている顎の骨に新たな住み家を造ります。ここで細菌は毒を体の中に放出し、患者の抵抗力が弱った時に全身に悪影響を及ぼすのです。

す。

お知らせ

水道

6月1日から簡易水道の基本料金が次のように変わりました。なお、新料金での徴収は第三期分(9月30日)から適用となります。

基本料金		
区分	水量	料金
専用水	10m ³ まで	1,300円
共用用水	10m ³ まで	1,300円

超過料金は専用栓、共用栓とも1m³増すごとに130円となります。

国道
時間
通行止め

国道三五三号線は改良工事のため、七月三十一日まで次の時間は通行できませんのでご注意ください。

- 午前11時～11時40分
- 午後1時5分～1時45分
- 午後3時10分～3時50分



案内

ふるさとの踊り
※中里・津南交流会の日程が変更になりました。

当初計画していた日が、郡老連の旅行と重なったため、次のように変更します。七月二十九日(木) 10時～17時 内容については検討中です。

組合章
と公募

十日町地域広域事務組合では、本年設立二十周年を迎えるにあたり、組合章を制定します。

この組合章のデザインを、広く地域の皆さんから募集します。応募要領
●応募要領
(1)図案は八つ切り画用紙に記入し、原則として自黒アザインとする。

- (2)図案の大きさ、形状、文字入れ等は自由とする。
- (3)組合章にはその由来を付けて制定するので、図案の説明書を別紙で添付する。
- (4)採用された図案の著作権及び使用権は十日町地域広域事務組合に譲渡するものとし、応募のため提出された図案は返却しない。
- (5)応募する図案は、過去に団体・会社・個人等の徽章、マスコットマーク、及びこれらに準ずる公募等に応募していないものとする。
- (6)文字の入った組合章の終案は、図柄デザインを優先するので、文字を一部修正すれば採用とすることがあります。この場合は応募者が同意し、修正することによ

- 表彰
(1)採用一点 賞状及び賞金五万円
(2)次点一点 賞状及び賞金三万円
- 応募締め切り
7月15日(木)までに直接届けるか、郵送してください。郵送の場合は、当日消印のものまで有効。

(宛先) 〒948 十日町市大字北新田一番地十 十日町地域広域事務組合総務課内「組合章公募事務局」行

- その他
(1)応募資格は特になし
(2)詳細及び不明な点については組合総務課庶務係 担当 石沢、山田 ☎67-155 5 内線23番

おたんじょう おめでとう 出生

源 孝 雄 一男 倉 俣
三枝子

すえながく おしあわせに 結婚

片岡 智行 山崎
瀧澤 明美 津南町
柳 孝吉 本屋敷
岩崎 貴実香 西川町
山田 勇 土倉
阿部 淳子 塩沢町

おくやみ もうしあげます 死亡

瀧澤 勝平 (71) 重地
富井 ハル (93) 市之越
服部 忠蔵 (72) 東田沢
池田 ナカ (86) 如来寺
江口 久代 (56) 上山
樋口 正頼 (83) 山崎

※掲載を希望しない方は届け出の際に申し出てください。

交通事故の情報

- 交通事故件数 9件
- 死者 0人
- 傷者 13人
- 死亡事故ゼロ 200日 (5月末累計)

保健だより

- ◎妊婦健診・母親学級
6月25日(金)上村病院
妊婦健診(受付) 13:00～13:30
母親学級(内容)妊婦中の保健
- ◎住民健康健診
6月16・17・18日
時間、場所は健康センター参照
- ◎1歳半児健診
6月11日 保健センター

6月10日～6月26日
カレンダー

10(木)	大腸がん検診 9:00～10:30 倉俣集落開発センター
11(金)	心配ごと相談(山本ケン) 13:30～16:00 老人福祉センター 1歳半児健診 13:00～13:30 (受付) 保健センター
12(土)	
13(日)	
14(月)	交通事故相談 10:00～14:00 十日町市役所 日本脳炎予防接種 14:10～15:00 総合センター
15(火)	
16(水)	住民健康検診 9:00～14:30 総合センター
17(木)	住民健康検診 9:00～14:30 総合センター
18(金)	住民健康検診 9:00～14:30 総合センター 心配ごと相談(藤田義一) 13:30～16:00 老人福祉センター 第6回都市交通安全児童自転車大会 13:00～17:00 十日町市総合体育館
19(土)	
20(日)	信濃川水防訓練 9:00～12:00 荒屋地先の清津川
21(月)	大腸がん検診 9:00～10:30 清津峡小学校
22(火)	
23(水)	乳がん検診 上村病院外科
24(木)	大腸がん検診 9:00～10:30 朴木沢集落開発センター
25(金)	心配ごと相談(山田虎一) 13:30～16:00 老人福祉センター 妊婦検診・母親学級 13:00～13:00 上村病院 行政相談 13:30～16:00 老人福祉センター
26(土)	

滝沢里恵さん

集落 山崎
昭和48年4月27日生まれ 20歳
星座 牡牛座
血液型 A型
身長 158cm

里恵さんは高校卒業後、父が経営するお店(ユーコック)を手伝っています。平日は父と2人の営業なので、とても大変とのこと。年間の休日が44日くらいしかないため、「休みの日は家でゆっくり過ごすことが多い」という。仲のいい友達同志でワイワイ話したい年ごろなのに「友達がみんな東京へ行ったので、会ってゆっくり話をすることもないですね」。趣味は読書。ジャンルは問わない。

青春してます



休日救急医

6/13 津南病院 ☎65-3161 (津南町)

6/20 上村病院 ☎63-2111 (中里村)

「マイ・ライフ・リゾート新編」がいよいよ始動しました。衰退を続ける織物産業に代わって、第二の地場産業と言われる建設業に、ようやく出番が回ってきたという感じがします。

しかし、せっかくこの地に射止めたリゾートです。我々の創意を發揮して、第三の地場産業を起こしてみようではありませんか。なに、そんな大それたことは必要ありません。大きな勇気と小さな資本があればOK。要は「何かをやる気」です。大規模リゾートだけなら、既に国内いたるところにあるのだから。

グリーン・ツーリズム

緑豊かな農山漁村地帯で、その自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動のこと。

農林水産省が昨年、都市生活者約百人を対象に実施したアンケートによると、1年間に7割の人が何らかの目的で農山漁村に旅行しています。また、9割の人が、今後も農山漁村に旅をしてみたいと答えています。一方、農山漁村側の51市町村に対するアンケートでは、姉妹都市提携など、都市との交流に取り組んでいる市町村が7割強に上っています。

いま、わたしたちは、自然の中に安らぎを求め、気持ちが強まっています。そこで、都市と農山漁村の新しい共存関係と、農山漁村地域の活性化政策が待たれています。諸外国ではグリーン・ツーリズム、ルーラル(田園の、村落の)・ツーリズムなどの名称で農村休暇政策が実行に移されています。こうした海外の例も参考にし、農林水産省は昨年、中間報告をまとめました。農村で宿泊施設や交流施設の増設など、受け入れ体制の整備の必要性をうたっています。

言葉のルーツ

(昭和60年7月25日制定)

1. 自然を愛し美しい村をつくります。
1. 健康で働き明るい村をつくります。
1. 愛情を豊かにし心あたたかい村をつくります。
1. 教養を深め文化のかがり高い村をつくります。
1. 創意をこらし活力ある村をつくります。

スギ

ユリ

5月末現在
()は前月比

人口 男3,332人(±0) 女3,340人(±0) 計6,672人(±0) 世帯数1,641(±0)